

「熱中症保健指導マニュアル」の改訂について（お知らせ）

平成 18 年 6 月 9 日(金)
環境省環境保健部環境安全課
課長 上家 和子 (内 6350)
係長 木阪 有美 (内 6352)
担当 木山 雅文 (内 6352)

暑い季節がやってきました。環境省では、熱中症についての新しい科学的知見や関連情報を紹介する「熱中症保健指導マニュアル」を作成しています。

これは、国民に情報提供を行うとともに、保健師等の保健指導者が地域住民に対し保健活動を行う際のマニュアルとして活用していただくことを目的としています。

今般、最新の情報を加えて更新した 2006 年（平成 18 年）版の「熱中症保健指導マニュアル」を作成しましたのでお知らせします。

マニュアルは環境省ホームページ上に公開しており、ダウンロードして御使用いただけます（http://www.env.go.jp/chemi/heat_stroke/manual.html）。

1. 概要

環境省では、2005 年（平成 17 年）に作成した「熱中症保健指導マニュアル」を、今般、新たな知見を踏まえ更新し、2006 年版を作成しました。

2. マニュアルの入手方法

本マニュアルは平成 18 年 6 月 9 日から環境省ホームページ上に一般公開しています。

http://www.env.go.jp/chemi/heat_stroke/manual.html

冊子を御希望の方は、封書に「熱中症保健指導マニュアル希望」と明記の上、返信先を記入した返信用封筒（A 4 サイズが入る大きさのもの）に、切手（1 部 210 円、2 部 290 円）を貼付したものを同封し、環境省環境保健部環境安全課（〒100-8975 東京都千代田区霞が関 1-2-2）まで郵送して下さい。なお、3 部以上御希望の方は、残部数が少ないため事前にお問い合わせ下さい。

(参考) 2006 年 (平成 18 年) 版 目次

I. 熱中症とは何か

1. 熱中症とは何か
2. 熱中症はどのようにして起こるのか
3. 熱中症による死亡と気象条件

II. 熱中症になったときには

1. どんな症状があるのか
2. どういうときに熱中症を疑うか
3. 熱中症を疑ったときには何をすべきか
4. 医療機関に搬送するとき
医療機関が知りたいこと

III. 熱中症を防ぐためには

1. 日常生活での注意事項
2. 日常生活で起こる熱中症
3. 運動時の注意事項
4. 高温環境下での労働

IV. 保健指導のあり方

V. もっと知りたい時には

1. WBGT (暑さ指数) : 熱中症予防のための指標
2. 熱中症情報
3. 参考文献